

# 平成30年度予算の概要

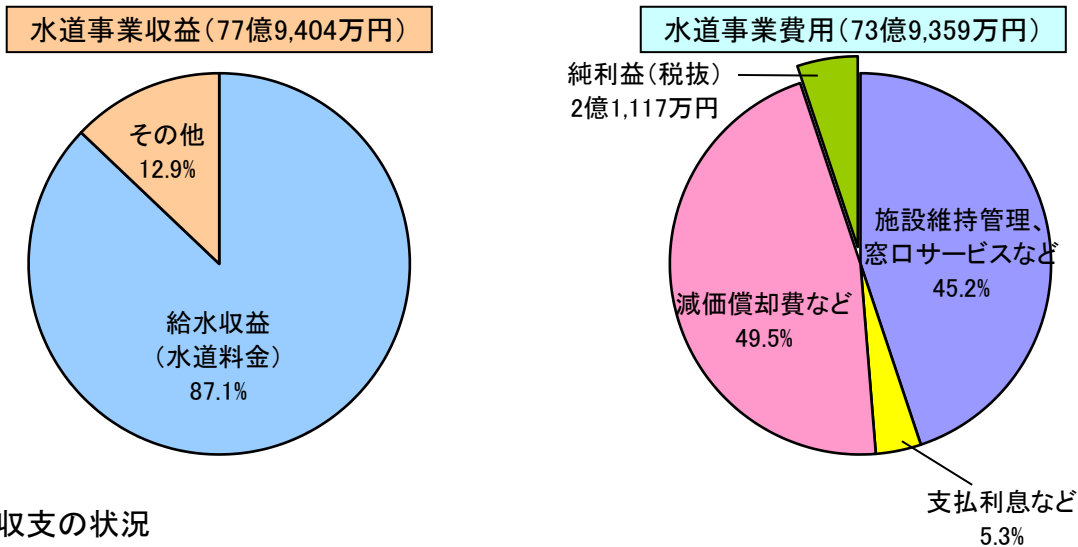
平成30年度の水道事業会計の予算規模は118億442万円で、前年度比82.8%となっております。

豊かで快適な市民生活や都市活動を支える重要なライフラインとしての役割を果たすため、安全・安心で良質な水道水を持続的に供給できるよう、防災対策事業として救急病院や広域避難場所などへの管路耐震化工事を推進します。また、配水区内の施設統廃合等を目的とした東部配水区再編整備事業、送水ルートを複数確保するための本宿送水管2条化整備事業を実施します。

これらの事業実施にあたっては多額の資金が必要となることから、学識者や市民公募者等で構成される審議会の意見・助言を活用し、業務効率化等による経営基盤の維持に努めます。

## ■収益的収支の状況

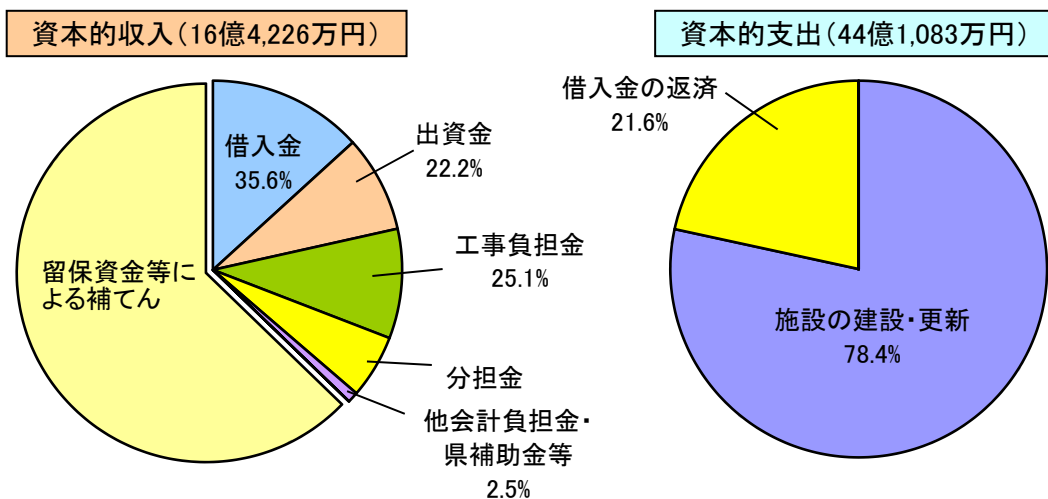
水道事業会計のうち、施設の運転・管理等、水道事業を運営するための経費とその財源の状況です。



## ■資本的収支の状況

水道事業会計のうち、水道施設を建設・整備するための経費とその財源の状況です。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、施設の更新の資金とするために企業活動により蓄えられた現金・預金等(留保資金といいます)により補てんします。



## ■平成30年度の主な事業計画

- ・原水及び浄水施設整備事業  
本宿配水場設備更新工事
- ・配水・給水施設整備事業  
救急病院・広域避難場所等重要給水施設への管路耐震化工事  
ダクタイル鋳鉄管・塩化ビニル管布設替工事
- ・水道拡張事業  
東部配水区再編整備事業、本宿送水管2条化整備事業
- ・その他  
審議会を活用した水道事業経営の効率化と透明性向上